

みしな

みんなで いっしょに なかよく vol.21

2010.9.5

みんなで楽しく！

第一南区生きがいサロン

夏の暑い日ざしが照りつける日曜日、第一南区自治会の「生きがいサロン」には朝から地域に住むお年寄りと、サロンを運営するスタッフが集まり、にぎわっています。この日のメニューは「熱中症の予防のお話」と「釜のふたまんじゅう作り」。地域のおばあちゃん先生に教わって、あんこ玉を、まんじゅうの皮の生地でみんな上手に作るでいきます。あつと言う間に蒸しあがったまんじゅうを頬張るおばあちゃん。おいしいものを食べる時はみんな幸せ。サロンで顔なじみが増えることで、地域での見守りにもつながっているそうです。



あんこ玉が、きれいにまんじゅうの皮につつまれていきます

「生きがいサロン」運営の秘訣は？

スタッフは女性が中心ですが、男性役員がボランティアとしてささえてくれるのが心強いです。仕事が偏らないよう当番制にし、年24回の事業も6班(1班8名)体制で苦になりません。次のサロンは、どうやってお年寄りを喜ばせようか、それを考えるのが楽しみです。

集まったサロンメンバーも「毎回、待ちどおしく、早めに出かけてしまおう」と、みなさん笑顔いっぱいにご返答してくれました。



釜のふたまんじゅうの試食「おいしさが伝わってきませんか？」

取材を終えて

第一南区自治会は西那須野駅から歩いて5分ぐらいのところであり、329戸が加入しています(市内214自治会の平均加入戸数145戸)。

女性が自治会の運営に参加することについて、「女性には子育てや家族の世話などで出られない時期がある。それをお互いに理解しあうことが重要」とのこと。自治会役員会でも、それぞれの意見に耳を傾け、和やかに進む様子に関心するばかりでした。



「敬老会」も女性スタッフが運営しています

年次報告..... P2~P4

フォーラム報告、とちぎつばさの会 地域研修..... P5

誰もがきらりセミナー募集開始..... P6

男女がともに
助けあう社会に!!

平成21年度 男女共同参画に関する年次報告

那須塩原市では、男女が互いに人権を尊重しつつ責任も分かち合い、性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮することができる男女共同参画社会の実現を目指して事業を推進しています。

平成19年3月に「那須塩原市男女共同参画行動計画」を策定し、5つの基本目標をもとに施策・事業を行っています。平成21年度の主な事業の実施状況と、男女共同参画審議会での質疑について、とりまとめ報告します。

なお、平成21年度男女共同参画に関する年次報告書の全容と、男女共同参画審議会会議録は市ホームページ「男女共同参画」のページでご覧いただくか、市役所市民協働推進課の窓口及び、各支所でご覧いただけます。

那須塩原市男女共同参画行動計画 (平成19年度から平成23年度までの5年間)

基本目標1

男女共同参画社会実現のための意識改革の推進

男女が、性別による差別的扱いを受けず、自ら望む生き方を選択できる社会の実現を目指し様々な場面において男女共同参画意識の啓発を図り、性別による固定的役割分担意識の解消に努めます。

主な施策事業の実施状況	実績			23年度目標
	平成19年度	平成20年度	平成21年度	
男女共同参画広報紙「みいな」の発行	4回 33,000部/回	4回 33,000部/回	4回 34,000部/回	年4回発行
男女共同参画に関する講演会(フォーラム)の開催	1回 参加者175名	1回 参加者393名	1回 参加者978名	1回開催
家庭教育オピニオンリーダーの養成	2人	1人	0人	3人
男女共同参画に関する講座(セミナー)の実施	1講座(県の出前講座)	1講座(4回) 修了者31人	1講座(5回) 修了者31人	1回実施



男女共同参画フォーラム2009

【審議会での質疑】

- Q) 情報を市民に周知する方法にホームページが頻繁に使われているが、ホームページを見ることのできない市民への情報提供に配慮する必要があるのではないか。
- A) 男女共同参画広報紙「みいな」は各戸配布だけでなく、市内50か所以上のスーパーや商店などに置かせてもらい、できるだけ多くの市民に情報提供できるよう努めています。
- Q) 家庭教育オピニオンリーダーの養成人数が目標に達していないが、今後の対応は？学校のPTAなどへの声かけ、公募など市内に広く募集する必要があると思われる。
- A) 県ではすでに公募制を導入しており、今年度も市町推薦と公募の併用により、養成講座の参加者を募っています。市の推薦枠に公募制を取り入れるかについては、各地区のオピニオンリーダーにも意見を求めており、いただいた意見を参考にしながら、導入に向けて検討したいと考えています。

基本目標Ⅱ

男女がお互いの性を尊重する人権意識の確立

男女が、お互いの性を理解し尊重し合える人権意識の確立を目指し、性や生殖に関する正しい知識の普及を図るとともに、男女間のあらゆる暴力の根絶に努めます。

主な施策事業の実施状況	実績			23年度目標
	平成19年度	平成20年度	平成21年度	
広報紙「みいな」による暴力防止のための意識啓発	2回実施	1回実施	2回実施	実施
婦人相談員によるDV被害者の保護及び自立の支援(被害女性のみ)	保護人数8人 保護日数126日	14人 92日	4人 134日	実施
母親学級の実施	月1回	月1回	月1回	月1回



母親学級

【審議会での質疑】

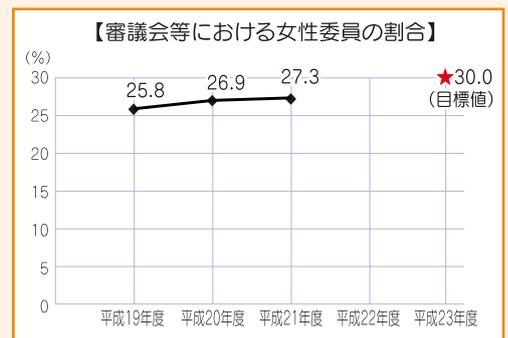
- Q) 母親学級の実施に対して父親学級の実施はないのか。あれば数字を知りたい。
- A) 母親学級は年12回保健センターで実施し、安全な出産に向けて、妊娠中の生活と育児について学習を行っています。平成21年度の参加者は207人で、内57人が男性です。母親学級の中で、父親としての自覚を促すための妊婦体験や親学習を実施しています。

基本目標Ⅲ

あらゆる分野への男女共同参画の機会の確保

男女が、性別にかかわらず個人として能力を十分に発揮できる機会の確保を目指し、女性リーダー等の人材を育成するとともに、政策等の立案や方針決定の場への女性の参画促進に努めます。

主な施策事業の実施状況	実績			23年度目標
	平成19年度	平成20年度	平成21年度	
地域活動団体の情報提供	マナビボックスへの掲載1回	マナビボックスへの掲載1回	マナビボックスへの掲載1回	マナビボックスへの掲載1回
家族経営協定締結の促進(農業経営)	183戸	201戸	213戸	275戸
市女性職員の方針決定過程への参画促進	女性管理職2.4%	女性管理職0.0%	女性管理職2.8%	—



【審議会での質疑】

- Q) 農家の家族協定締結が進んでいないのではないかと。指導を強化する必要はないか。
- A) 家族経営協定農家数は平成20年度18戸、平成21年度12戸と増加している。今後も市、県、農業公社、農協等との連携を図り、それぞれの団体の中で特に農家と密接な組織、例えば農協の各生産部会への働きかけなどを重点に、さらなる指導の強化を図っていきたい。
- Q) 市女性職員の管理職の割合がなかなか上がらない。目標値を設定すべきでないか。
- A) 管理職の登用については、男女を問わず、仕事に対する意欲や取組姿勢、リーダーシップ、部下育成能力など、職員の能力や適正を判断して登用しています。このことから、女性管理職の目標値を設定することは適切でないと考えます。現在、人事評価として能力評価(姿勢・適性評価、管理能力評価)に取り組んでおり、今後、これらの評価結果なども参考としながら、管理職への登用など公平、公正に対応してまいりたいと考えます。

基本目標Ⅳ

家庭生活とその他の活動との両立の支援

男女が、家庭生活における活動及び職業・地域活動、その他の社会活動との両立を果たすことができる環境づくりを目指し、就業の分野における環境整備、子育て・介護サービスの充実など社会的支援に努めます。

主な施策事業の実施状況	実績			23年度目標
	平成19年度	平成20年度	平成21年度	
病後児保育実施	2か所	2か所	2か所	2か所
地域包括支援センターによる介護予防事業の実施	9か所	9か所	9か所	10か所
父子手帳の交付 (母子手帳交付時に交付)	全対象者 1,123件	全対象者 1,131件	全対象者 1,086件	全対象者へ交付
広報紙「みいな」による法律・制度の普及促進	未実施	マザーズサロン 宇都宮の紹介	育児・介護休業法改正の周知	実施



父子手帳

【審議会での質疑】

Q) 病後児保育2か所とあるが、もっと増やせないのか。

A) 現在、2保育園で実施していますが、平成21年度の利用者は43人です。今後、利用状況を見ながら検討いたします。

基本目標Ⅴ

生涯を通じた社会参画のための環境の整備

男女が、生涯を通じて社会参画していくことのできる環境づくりを目指し、健康の保持増進を図るとともに、高齢者、ひとり親家庭、障害者等に対する生きがい対策や自立支援に努めます。

主な施策事業の実施状況	実績			23年度目標
	平成19年度	平成20年度	平成21年度	
高齢者学級の実施	14 公民館 延 124 回	13 公民館 延 124 回	14 公民館 延 130 回	実施
シルバー人材センター 運営の支援	登録者 男性465人 女性258人 合計723人	登録者 男性475人 女性244人 合計719人	登録者 男性591人 女性251人 合計842人	登録者 男性550人 女性370人 合計920人
母子家庭自立支援教育訓練給付金の支給	1人	2人	2人	20人



地域が主催する高齢者の生きがいづくり事業「生きがいサロン」

【審議会での質疑】

Q) シルバー人材センターの登録者で女性が少ないが、女性向きの仕事が少ないせいではないのか。

A) シルバー人材センターへの仕事の依頼は、植木の剪定や草刈など男性向け仕事が多い状況にあるため、企業等への訪問活動により職業開拓を推進し、より多くの高齢者に就業機会を得ていただくように努めています。

Q) 母子家庭自立支援教育訓練給付金の支給とあるが、父子家庭にも同じく支援すべきではないか。

A) 自立支援教育訓練給付金については、国の補助を活用した制度で市が独自に新たな制度を創設することは考えていません。

男女共同参画フォーラム2010 パート1 「女と男 ともに輝くまちづくり」報告

7月18日ハロープラザで男女共同参画フォーラム2010が開催されました。毎回視点を変えて行われてきましたが、男女共同参画について理解を深めてもらえるよう、ステップアップフォーラムとして行われました。

それが「**4つの縁**と女と男」と題した、茨城大学准教授 長谷川幸介さんと、「江戸しぐさ」江戸文化研究会主宰 外岡仁さんによる講演です。

初めに、「男女共同参画は個人の問題でなく、社会の問題。お互いに、立場、立場“**4つの縁**（1血縁 2地縁 3友縁 4職縁）”で幸せになったり不幸になったりするの、そこをどうやって男と女が力を出し合って幸せになるか？この思いこそ、男女共同参画なんです！」と言われました。

年寄りに活気がなければ、地域に活気が出ない。特に定年後の男には居場所がない。そこをどうするか？女性の協力が必要では？新しい老いの暮らしの文化を那須塩原市らしく築かなければならない。



終始、笑いの中での講演でした。外岡さん(左)、長谷川さん(右)



オープニングアトラクション「塩原語りべ」

最後に「小町」と呼ばれる江戸時代の理想の女性を紹介。

- ◎優しくて気が利く人
 - ◎仕掛け人(計画・企画を立てられる)で、それを実行できる人
 - ◎友達に声をかけ、リーダーシップの執れる人
- 来場された方に、小町になって欲しいとエールを送っていました。

大きな かんちがい



作:三宅優美子 絵:Daisuke

父親の子育て参加促進地域活性化事業 とちぎつばさの会 地域研修

男女がともに子育てを



紙芝居の表紙

(財)とちぎ男女共同参画財団の委託事業を、とちぎつばさの会が受け、県内3地域で検討し、県北地域では那須塩原支部が創作童話を完成させ、7月17日東那須野公民館で発表しました。

タイトルは『ゆーちゃんとパパの大冒険』で、ありの家族のお話です。ある日ママからおつかいを頼まれ、パパとゆーちゃんが出かけますが、ゆーちゃんが迷子になり、他の動物と出会いながら成長していく姿を通し、父親の子育て参加の啓発と、男女共同参画の意識を伝える作品に仕上げたとのこと。



意見交換の様子

※とちぎつばさの会…栃木県海外研修参加者等の会

研修では、作品の内容や今後のイベントに関する活発な意見交換が行われていました。

男女共同参画社会に関する市民意識調査(アンケート)にご協力を!

平成22年11月に、那須塩原市における男女共同参画の推進状況や市民意識の実態を把握し、今後の取り組みに反映させるため、アンケート調査を実施します。

お手元にアンケート用紙が届いた人は、調査の趣旨をご理解いただき、ご回答くださいますよう、ご協力をお願いします。

相手の心をわしづかみ！ 教えます！ あなたの魅力アップのコツ！！

誰もが、いきいきと輝ける社会を目指して女性も男性もいろいろな分野から学べるチャンスです。
何かを始めたいと思っている人、まず、参加してみませんか？

回	開催日	テ - マ	講 師	会 場
1	10/26(火) 19:00～ 20:30	今日からできる自分磨きの方法 ～印象マナー講座～	ちとせ氏 私ブランド塾 SHINBI 主宰 イメージコンサルタント	西那須野公民館 多目的ホール
2	11/10(水) 19:00～ 21:00	相手と理解し合えるワザ ～コミュニケーション力アップ講座～	工藤 敬子氏 (有)フェードイン代表取締役 フリーアナウンサー	西那須野公民館 講座室3・4
3	11/14(日) 10:30～ 17:00	フェスタinパーティに行こう！ ～ほんとうの豊かさを手に入れる ワーク・ライフバランス術～	公開講座 小室 淑恵氏 (株)ワーク・ライフバランス代表取締役社長 ワークライフバランスコンサルタント	パーティ とちぎ男女共同 参画センター (バスで移動します)
年に一度のパーティまつり！いまがもっとラクになる！魔法のコンセプトで、自分サイズの幸せライフを。				
4	11/28(日) 13:30～ 15:40	自分らしい生き方とは ～お互いを大事にしながら 自分の思いを伝えたい～	小出 ゆきこ氏 Happy Woman クリエイター	西那須野公民館 会議室3・4

各回定員：40名 受講料：無料
 申込期間：9月13日(金)～10月8日(金)
 保 育：満1歳～小学3年生まで
 保育締切：①10月8日 ②10月27日 ③10月8日 ④11月19日
 申込み、問い合わせ先：
 那須塩原市 企画部市民協働推進課
 男女共同参画係
 ☎0287-62-7019 FAX0287-62-7220



昨年の様子…
満員御礼で大好評でした

編集後記

挨拶が「異常に暑いですね」に代わった今年の夏！！ 天気予報に反して冷夏どころか毎日続く猛暑に一転。

この「暑さ」の感じ方、男女でかなりの温度差があるらしい。よく耳にする事だが、居間に夫と妻が一緒にいると冷房の温度設定でもめるとのこと。夫は「暑い」かたや妻はというと「寒い」と言って上着を着るはめに！！ もっと深刻な話になると、冷房がかなりの低温度に設定されている会社などでは女性はホツカイロが必要になるという。何とかならないのだろうか！！ 地球温暖化も含めて！！

そこで提案！！ 男女共同参画の原点に立ち返ってこの「温度差」、折り合いをつけられないだろうか！！

お知らせ

男女共同参画フォーラム2010 パート2

「女と男 ともに輝くまちづくり」
を開催します！

日 時：11月27日(土) 午後1時から

講 師：落合 恵子氏

会 場：三島ホール

入場無料(整理券が必要です)

☆10月18日(月)受付開始

問い合わせ：市民協働推進課 ☎62-7019



編 集／みいな編集委員会 発 行／那須塩原市企画部市民協働推進課
 編集委員／上野 宏美、左近 剛、柴 セツ子、手塚 祐子、濱口 三江、平井 あけみ
 〒325-8501 那須塩原市共壘社 108 番地 2 TEL.0287-62-7019
 mail: kyoudousuishin@city.nasushiobara.lg.jp